ADS-300V

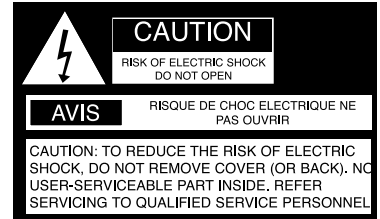
スモールサイズ DVDプレーヤー

取扱説明書

ご使用前に本説明書をご一読ください

安全にお使い頂く為に

機器の本体内部に絶縁されていない「危険な電圧域」が存在し、感電の危険があることを警告します。

注意喚起を促すマークで、本製品に付属の取扱説明書に重要な操作、サービス上の指示が掲載されていることを表します。

警告： **火災や感電の恐れがありますので、本製品を雨や湿気にさらさないでください。機器の本体内部には高電圧部分が存在し危険ですので、解体しないでください。解体は、認定を受けたサービスマンだけが行うことができます。**

注意： **感電の恐れがありますので、プラグはコンセントに根元まで完全に差し込んでください。**

注意： 本製品はレーザーシステムを採用しております。レーザー光線に直接さらされるのを防ぐため、製品本体は開けないでください。本体を開き、インターロックが外れた場合、レーザー光線が照射され危険です。ここで指定する以外の調節機能、調整機能の使用および手順の実行により、危険な放射にさらされる可能性があります。**光線を直視しないでください。**

本製品の正しい使用方法を確認するには、本マニュアルを読み、今後の参照用として保管してください。本体の保守が必要な場合は、認定を受けたサービスマンにご連絡ください。本体のカバーは認定サービスマンのみが開けることができます。

FCCからの通告： 本製品は、FCC 規則第 15 章に定められたクラス B デジタル機器に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。この規制要件は、住宅設備内で本製品を操作する場合の有害な電磁干渉に対し、合理的な保護手段を提供するために設定されています。

本製品は無線周波数エネルギーを発生、利用、また放射していますので、説明書のとおりに設置および使用されない場合は、無線通信に有害な電磁干渉を引き起こす可能性があります。しかしこれは指定された設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本製品が、ラジオ・テレビ受信に有害な干渉を引き起こしている（電源をオン・オフして確認）と認められる場合、次の方法のひとつで対処を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 本製品と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続されている回路とは別のコンセントに本製品を接続する。
- 販売店もしくは経験豊富なラジオ／テレビ技術者に相談する。

FCC からの注意： 漏洩電磁波を制限以内に抑えるにはシールド付きインタフェース・ケーブルの使用が必要です。規格準拠の責を負う側から明確な承認を得ずに変更や改変を加えると、ユーザはこの機器の操作権限を撤回されます。

警告： 本製品に対する許可の無いいかなる修正も、本製品の操作権限の撤回および製品保証の無効を招く恐れがあります。

本製品のリージョン・コードは2です。

クラス1
レーザー製品

DVD は世界の異なる地域で発表されて以来、全ての DVD プレーヤーには地域ごとに異なるリージョンコードが与えられています。また、ディスク自体にも同様にリージョンコードがつけられています。これによりお手持ちの DVD プレーヤーにリージョンコードの違うディスクをセットすると再生できない方式になっています。

安全にお使い頂く為に

注意：ここで指定する以外の調節機能、調整機能の使用および手順の実行により、危険な放射にさらされ たり、本機及びディスクの損傷、故障の原因となる可能性があります。

本マニュアルをよく読み、いつも参照できるようにしておいてください。また、事前に確認していただきたい設置／操作上の注意がいくつかあります。

1. 説明書を読む 操作を始める前に、安全性や操作上の指示についての説明書を お読みください。

2. 説明書の保管 安全性および操作上の指示についての説明書は、後で参照できるよう保管してください。

3. 警告の厳守 本製品に記載の警告、また操作説明書に記載の警告は、すべて厳守してください。

4. 説明書に従う 操作／使用上の説明書に、すべて従ってください。

5. クリーニング クリーニングを行う前に本製品のプラグを壁のコンセントからはずしてください。液体やスプレー類を使用しないでください。クリーニングには軽く湿らせた布を使用してください。又､必ずディスクを取り出してからクリーニングして下さい。

6. 付属品 危険にさらされる可能性がありますので、製造元が推奨しない付属部品を使用しないでください。

7. 水や湿気 浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機の近く、湿った地下室の中、スイミングプールの近くなど、水が近くにあるところで本製品を使用しないでください。

8. アクセサリ 本製品を不安定なカート、スタンド、三脚の台、棚、テーブルの上に設置しないでください。製品が落下し子供や大人が深刻な怪我したり、製品に深刻な損傷を与えたりします。製造元推奨のカート、スタンド、三脚の台、棚、テーブルか、製品と一緒に販売されているものをご使用ください。製品を据え付けるときは、製造元の指示に従い、製造元の推奨するマウンティング用のアクセサリを使用してください。

9. カート にのせて製品を移動させるときは、十分注意を払ってください。急停止や過度の負荷、水平でない面での設置により、製品やカートが横転する可能性があります。

10. 換気 キャビネットにある隙間や穴は、本製品が正常な動作を行い、過熱を防止するためのものです。隙間や穴を覆ったり塞いだりしないよう注意してください。ベッドやソファ、暖房機の上に設置して、これらを塞がないようにしてください。また、正常な換気機能がある場合、またはメーカーの指示に従って設置する場合以外は、作り付けの本棚やラックに本製品を設置しないでください。

11. 電源 本製品はラベルに記載されているタイプの電源を使用する必要があります。地域の電源タイプが不明の場合は、製品ディーラーかお住まいの地域の電力会社にお問い合わせください。電池もしくはその他の電源で稼動する製品に関しては、操作説明書をご覧ください。

12. 電源コードの保護 電源コードは通路および家具等の下敷きにならないように配線します。プラグのコード、コンセント、本製品からコードが出る箇所に十分注意を払って配線してください。

安全にお使い頂く為に

13. 落雷 雷嵐時の保護のために、もしくは長期間本製品をご使用にならないときは、コンセントからプラグを抜き、すべてのケーブルを外して下さい。落雷や電圧が上昇した場合でも、本製品の故障を食い止めます。

14. 本機の移動 ディスクが機械の中に入っている時は、機械を傾斜させたり、持ち運びは避けて下さい。ディスクが機械の中に落下し取り出しができなる事が有ります。又ディスクにキズが付く原因となります。

15. 過負荷 火事や感電の恐れがありますので、コンセントや延長コードの定格を越える使い方はしないでください。

16. 物体と液体 本製品を開き、物を 中に入れないでください。電圧の高い危険な箇所に接触する可能性があり、火事や感電 の恐れがあります。本製品に液体をこぼさないでください。

17. 修理 本製品の修理をご自身でなさらないでください。本体を開き、カバーを取るなどの行為によって、高電圧やその他の危険にさらされる恐れがあります。修理については、カスタマーサポートセンターにご依頼ください。

18. 修理の必要な故障 以下の状態に当てはまるときは、コンセントからプラグを抜き、カスタマーサポートセンターに修理をご依頼ください。以下に当てはまる場合、修理が必要です。

a. 電源コードもしくはプラグが壊れたとき

b. 本製品に液体をこぼしたとき、あるいは本製品の上に何かを落とした。後に、機械に以上が発生した場合。

c. 雨や水にさらされたとき

d. 操作説明書にしたがっても本製品が通常通り作動しないとき。間違った調節を行うと故障を招く恐れがあり、また正常動作に戻すため、カスタマーサポートセンターによる追加修理が必要になることもありますので、操作説明書に記載の調節機能だけを使用してください。

e. 本製品を落としたり、損傷を与えたとき

f . 本製品のパフォーマンスに極端な変化が見られるとき

19. 安全性チェック 本製品の修理が終わったら、本製品が安全に動作する状態にあるか確認するため、メーカーが勧める安全点検を行うようサービスマンにご依頼ください。

20. 壁への取り付け 本製品は製造元からの薦めがない限り、壁または天井に取り付けないでください。

21. 熱 本製品は熱を放出するラジエータ、暖房機、ストーブなど（アンプも含む）から、離して設置する必要があります。

22. 使用場所 本製品は、日本国内の一般家庭室内で使用してください。

23. 使用温度 使用温度範囲は 5℃～ 35℃です。高温になる車などの中に放置しないでください。

目次

本製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本DVDプレーヤーは、別売りの機器を組み合わせる事により優れた画質とマルチチャンネルのサウンドで映画全編をお楽しみいただけます。本プレーヤーの機能のなかには、Sビデオ出力、サウンドや字幕言語の選択、数種のカメラ・アングル（ディスクによる）の選択、プログラム再生、子どもが見られるディスクを決めるペアレンタル コントロールなどがあります。本プレーヤーは、次のマークがついているディスクを再生することができます。

DVDビデオ・ディスク

オーディオCD

コダック・ピクチャーCD

JPEG

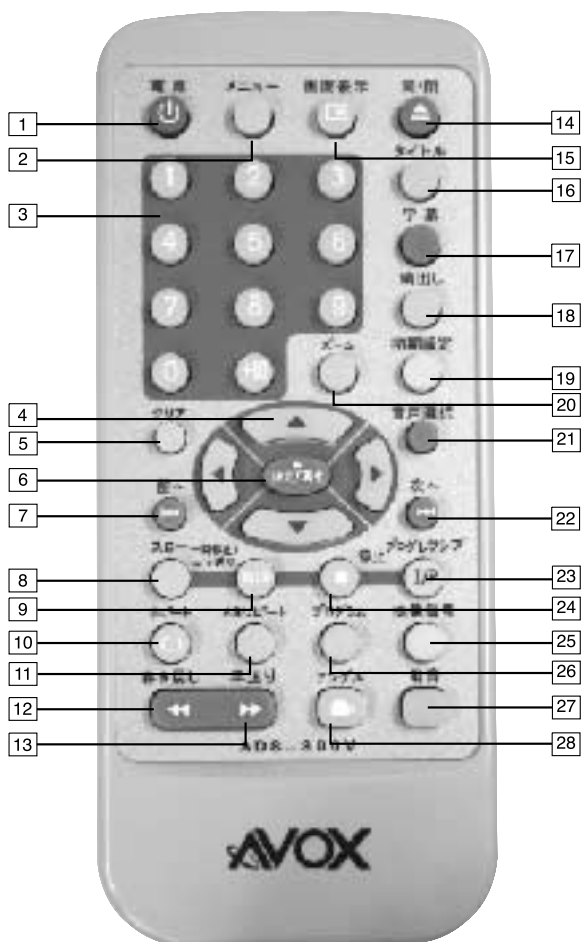
本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部観賞用の使用に制限されています。分解や改造は禁じられています。

著作権保護の対象となる素材を無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁止されています。DVDビデオ ディスクはコピー防止機能があり、内容を複製しても、再生できません。

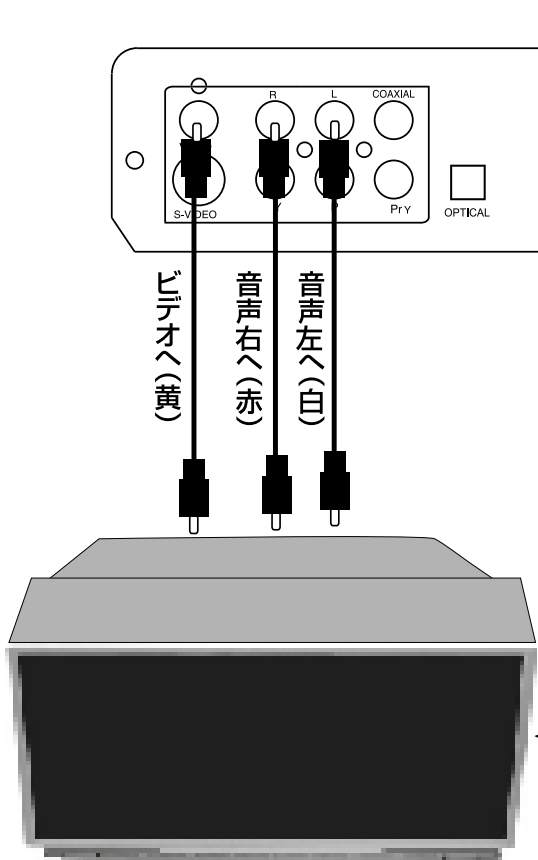
リモコン

リモコン上にある機能ボタンについて説明します。

---

1. 電源
2. メニュー
3. 数字ボタン
4. 方向キー(上/下/左/右)
5. クリア
6. 決定/再生
7. 前へ
8. スロー
9. 一時停止/コマ送り
10. リピート
11. A-Bリピート
12. 巻き戻し
13. 早送り
14. 開/閉
15. 画面表示
16. タイトル
17. 字幕
18. 頭出し
19. 初期設定
20. ズーム
21. 音声選択
22. 次へ
23. プログレッシブ
24. 停止
25. 映像信号
26. プログラム
27. 消音
28. アングル

テレビとの接続方法

映像・音声ケーブルで接続する

本体に付属の映像・音声ケーブルでの接続例

Video=黄のコネクタ
R（右）＝赤のコネクタ
L（左）＝白のコネクタ
を接続します。

R　L　COAXIAL
S-VIDEO　Pr Y　OPTICAL

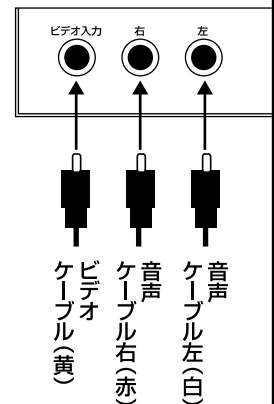
ビデオへ（黄）
音声右へ（赤）
音声左へ（白）

※ 接続する際は、テレビ側・プレーヤー側のコネクタの色とケーブルのコネクタの色を確かめてください。

テレビ

ビデオ／音声入力

ビデオ入力　右　左

ビデオケーブル（黄）
音声ケーブル右（赤）
音声ケーブル左（白）

※ DVDディスクによって、テレビの音声レベルは異なります。テレビ音声は適切なレベルに調整して下さい。

※ 接続部分が緩い場合、ケーブルがしっかりと挿し込まれているかご確認下さい。

※ モノラル・テレビへ接続する場合は、ステレオ-モノラル変換ケーブルが必要になります。（お客様でご用意下さい）

オプション装置との接続方法

Sビデオ高画質を楽しむ

テレビにSビデオ入力端子がある場合、Sビデオケーブルを使用してDVDプレーヤーを接続します。黄色いビデオケーブルを接続しないでください。

Sビデオを接続すると、白黒画面になりますが、設定を変更することで原色の画面となります。

1. 工場出荷時の初期設定がプログレッシブなのでSビデオに設定します。

2. 左図は接続の一例です。
   Sビデオケーブルとオーディオケーブルを接続してください。

3. 本製品の電源を入れて、リモコンで初期設定を選択してください。

4. メニュー画面でビデオ設定を選択。

5. コンポーネントの設定を選択し、Yuvが選ばれているのをオフに変更。

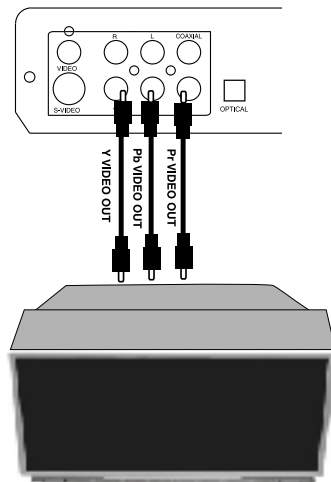
6. 決定／再生ボタンを押して決定する。

7. 初期設定ボタンを押して表示を正常に戻す。

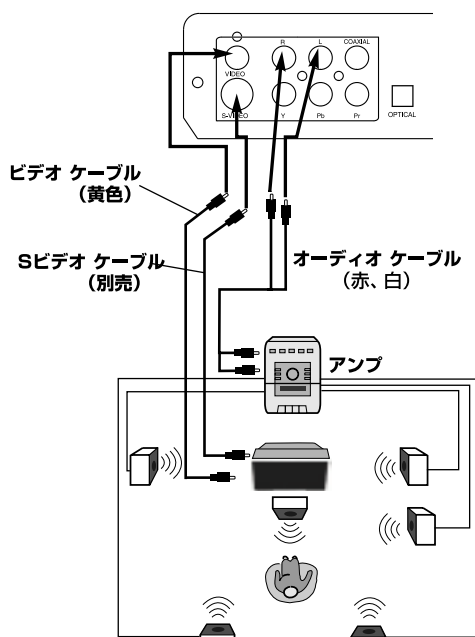
※Ｓビデオの設定変更は、DVD プレーヤーの電源を切っても保存されます。

オプション装置との接続方法

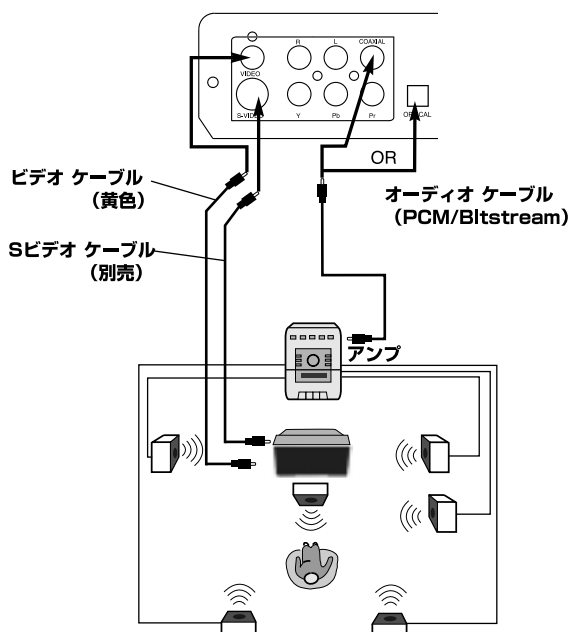
最高画像

コンポーネント ビデオ入力端子を使うことで、DVDビデオ ディスクの最高品質画像をお楽しみいただけます。

テレビにプログレッシブ スキャン端子またはコンポーネントビデオ入力端子がある場合は、Yビデオ端子、Pr/Cr ビデオ端子を使用して DVD ビデオプレーヤーを接続してください。

※ DVD ディスクによって、テレビの音声レベルは異なります。テレビ音声は適切なレベルに調整してください。
※ 周辺機器とコード類は、別売りです。

オプション装置との接続方法

ステレオサウンドを楽しむ（2ch）

オーディオ入力端子をもつアンプとスピーカーシステム（左右スピーカー）を接続すると、ステレオによるダイナミック・サウンドをお楽しみいただけます。

セットアップ・メニューから「Audio Setup」の「Spdif Setup」の「SPDIF/PCM」を設定します。

ドルビー・ディジタルを楽しむ（5.1ch）

アンプとスピーカー・システム（フロントスピーカー／中央スピーカー／リア・スピーカー）を接続すると、ドルビー・ディジタルによるダイナミックで臨場感あふれるサウンドをお楽しみいただけます。

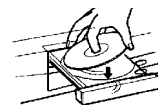
本製品はドルビー・ラボラトリーズ社のライセンスに基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよび ◻◻ 記号はドルビー・ラボラトリーズ社の登録商標です。

ディスク再生

1. 本体前面にある電源ボタンを押します。

再生面を下にします。

2. 開／閉ボタンを押します。

ディスク トレイが開きますので、その上に再生可能なディスクを置きます。

3. 決定／再生ボタンを押します。

ディスク トレイが閉まると再生を開始します。
DVDビデオ プレーヤーがディスクを読み込むと画面にメニューが表示されます。またはタイトルボタンを押してメニューを表示させることもできます。

4. タイトル／チャプター、またはトラックを選択します。

再生中に ⏮ または ⏭ を押すと、トラック間を移動できます。
また、∧/∨/</> ボタン、または数字ボタンを押すと、タイトル／見出し、あるいはトラックを選択できます。

5. 再生を停止します。

一度停止ボタンを押すとプレーヤーは停止します。決定／再生を押すと、停止した時点からリプレイすることができます。
停止ボタンを二度押すとプレーヤーは停止します。決定／再生ボタンを押すと先頭から再生します。

・再生中に DVD ビデオ プレーヤを動かすとプレーヤだけでなくディスクにも損傷を与える可能性があります。
・ディスク トレイの開閉には、リモコンか DVD ビデオ プレーヤの開／閉ボタンを使用してください。
　それ以外の方法で開閉しないでください。
・テレビ画面の画像が上下に乱れた場合、リモコンの映像信号ボタンを押して適切なモードを選択してください。
・DVD プレーヤは、安定した場所に水平に設置してご使用ください。
・再生中に DVD プレーヤを動かしたり、振動や衝撃を与えないでください。
　本体機器の故障の原因となる場合があります。
　また、ディスクにも損傷を与える可能性があります。
・DVD プレーヤを移動する際は、再生を中止して、中のディスクを取り出してからにしてください。
・DVD-R/RW, DVD+R/RW のディスクを再生できますが、ディスクの記録状態によって再生できないものがあります。

再生機能

1. 早送り再生

通常再生の状態で ▶▶ を押します。
1度押すごとに、2倍、4倍、8倍、16倍速の早送り再生になります。

通常の再生に戻したい場合は、決定／再生ボタンを押します。

2. 早戻し再生

通常再生の状態で ◀◀ を押します。
1度押すごとに、2倍、4倍、8倍、16倍速の早戻し再生になります。

通常の再生に戻したい場合は、決定／再生ボタンを押します。

3. ポーズ（一時停止）

再生を一時停止するときは、通常再生の状態で一時停止／コマ送りボタンを押します。

通常の再生に戻したい場合は、決定／再生ボタンを押します。

4. コマ送り

再生の一時停止中に一時停止／コマ送りボタンを押します。
一時停止／コマ送りボタンを押すたびに1フレームずつコマ送りされます。

通常の再生に戻したい場合は、決定／再生ボタンを押します。

5. スローモーション

通常再生の状態でスローボタンを押します。
ボタンを押すごとに通常スピードの1/2、1/4、1/8、1/16の速度でスローモーション再生します（音声は出力しません）。

通常の再生に戻したい場合は、決定／再生ボタンを押します。

6. ズーム

通常再生またはスローモーション再生の状態で、ズームボタンを押します。
ボタンを押すごとに画像の中心を軸に２倍、３倍、４倍と拡大（縮小）しす。
ズームで再生しているときに矢印キーを押すと、ズームポイントが移動します。
ズーム設定の画面表示は、５秒後に消えます。再表示したい場合は、ズームボタンを押してください。その時も５秒後に消えます。

通常の再生に戻したい場合は、決定／再生ボタンを押します。

7. アングル

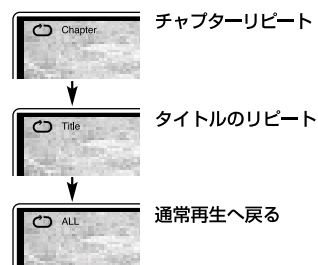
マルチ・アングル録画のシーンを再生している間に ANGLE ボタンを押します。
DVD 画面でアングル アイコンが点灯しているときだけ、ANGLE ボタンを押すことができます。
アングルボタンを押すたびにアングルが変ります。

リピート再生

本製品は、指定のタイトル、チャプター、トラック、区間を繰り返し再生することができます（指定のタイトル、チャプター、A－Bリピート)。
リピート再生設定の画面表示は、５秒後に表示が消えます。再表示したい場合は、リピートボタンを押してください。その時も５秒後に表示が消えます。

タイトル、チャプター、トラックのリピート方法

1. リピートしたいタイトル、チャプター、トラックを選択します。

2. リピートボタンを押します。
リピートボタンを押すたびに、リピート モードが変ります。

区間を指定したリピート方法

1. リピート再生をしたい区間の開始地点でA-B リピートボタンを押します（ポイントA)。

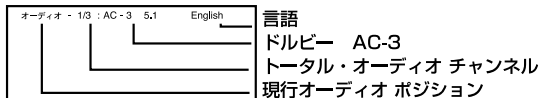
2. その区間の終了地点で再度A-Bリピートボタンを押します（ポイントB）。
DVDビデオ プレーヤーは、自動的にポイントAに戻り、指定した区間（AからB）のリピート再生を繰り返します。

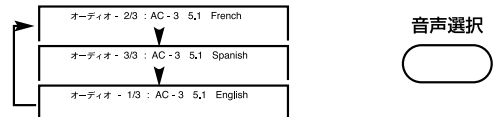
3. A-Bリピート再生をキャンセルしたい場合は、A-B リピートボタンを押します。
DVDビデオ プレーヤーは、通常再生に戻ります。

言語／字幕の選択

再生オーディオ セッティングの選択方法

本製品は、DVDビデオ ディスクに保存されているなかから、お好みの言語、サウンド録音システムを選択することができます。

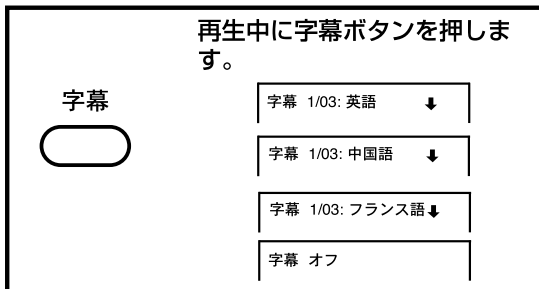
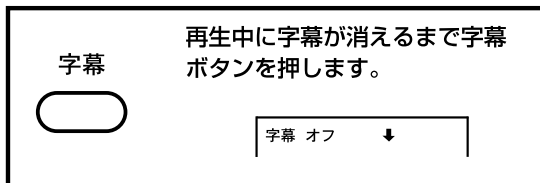
1. 再生中に音声選択ボタンを押します。

2. 音声選択ボタンを再度押すと、順に音声が変わります。

音声選択

録音システム

本DVDビデオ プレーヤーは、ドルビー デジタル、MPEG 2、PCMの録音システムを採用しています。それ以外の録音システムで録音されたDVDビデオ ディスクは再生できません。

・ DVDビデオ プレーヤーの電源を入れたときやディスクを入れ替えたときは、プレーヤーの設定が初期のデフォルト設定に戻ります。
・ ディスクにないサウンドを選択した場合、DVDビデオ プレーヤーはディスクに前もってプログラムされたサウンドを再生します。

字幕の選択方法

DVDビデオ ディスクに含まれるもののなかから、お好みの字幕を選択できるオプションがあります。

字幕をOFFにします。

画面表示

本製品は、動作状態やディスク情報をテレビ画面に表示させることができます。

動作状態の確認

この機能を利用すると、テレビ画面上に以下の情報を表示できます。

・現在のタイトル
・トラック番号
・トータル再生時間

再生中、画面表示ボタンを押すごとに、画面上にそれぞれの画面が表示されます。

ディスクのトータル再生時間は、DVDディスプレイに表示されます。

画面表示をOFFにするには
画面表示ボタンを再度押します。

画面表示

プログラム再生

タイトル、チャプターをお好みの順番にセットする方法（プログラム再生）

1. ディスクを挿入して、プログラムボタンを押します。

この時点でメニューが表示されます。

2. 数字ボタンを使用して、タイトルとチャプター番号を入力します。

ハイライトは自動的に移動しますが、∧/∨/</> ボタンを使用して移動させることもできます。入力ミスを訂正する場合は、ハイライトを訂正箇所に移動して再度番号を入力します。

3. ∧/∨/</>ボタンを使用してSTARTをハイライトさせ、決定／再生ボタンを押します。

DVDビデオ プレーヤーは、プログラム再生を開始します。

4. プログラムした項目をキャンセルしたい場合は、停止ボタンを押し、決定／再生ボタンを押します。

プログラム：タイトル／チャプター

01	タイトル：チャプター：	06	タイトル：チャプター：
02	タイトル：チャプター：	07	タイトル：チャプター：
03	タイトル：チャプター：	08	タイトル：チャプター：
04	タイトル：チャプター：	09	タイトル：チャプター：
05	タイトル：チャプター：	10	タイトル：チャプター：

終了　次画面へ

プログラム：タイトル／チャプター

01	タイトル：チャプター：	06	タイトル：チャプター：
02	タイトル：チャプター：	07	タイトル：チャプター：
03	タイトル：チャプター：	08	タイトル：チャプター：
04	タイトル：チャプター：	09	タイトル：チャプター：
05	タイトル：チャプター：	10	タイトル：チャプター：

終了　スタート　次画面へ

タイトル選択

DVDビデオ ディスクは、通常タイトル別になっており、さらにチャプター別に分かれています。また、オーディオCDなど、トラック別になっています。本製品では、指定したタイトル、チャプターを好みに合わせて指定することができます。

タイトル メニューを使用したタイトルの配置

DVDビデオ ディスクにタイトル メニューが含まれている場合、タイトル メニュー機能を使用して、指定のタイトルを指定することができます。

タイトル メニュー例

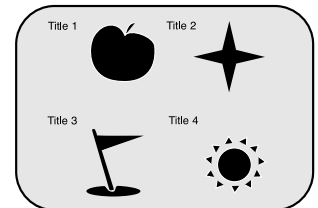
1. タイトルボタンを押します。

テレビ画面にタイトル メニューが表示されます。

2. ∧/∨/</>ボタンを押して希望するタイトルを選択します。

ナンバー ボタンで指定した番号を押し、指定したタイトルを直接指定することもできます。

3. 決定／再生ボタンを押します。

DVDビデオ プレーヤーは、選択したタイトルのチャプター1から再生を開始します。

・この機能に対応していないディスクもあります。
・テレビ画面に異なった指示が表示された場合は、それらの指示に従ってください。上記の指示は、基本的な手順を説明しています。DVD ビデオ ディスクのコンテンツによりその手順が異なることがあります。

番号によるタイトルの指定

DVDビデオ ディスクにタイトル番号がある場合は、タイトル番号を直接選択することで指定のタイトルを指定できます。

1. 再生中に頭出しボタンを押します。

タイトルの隣のスペースがハイライトされていることを確認してください。

2. お好きなタイトルやチャプターの番号を押して選択します。

例：タイトル2を選択します。 (2)

TITLE: 02/02 CHAPTER: 03/03

タイトル22を選択します。

(+10) ➤ (+10) ➤ (2)

・</> を押すと、タイトルとチャプター間でハイライトを移動できます。
・時間を選択するには、頭出しを2度押します。

コダック ピクチャーCD／JPEG再生

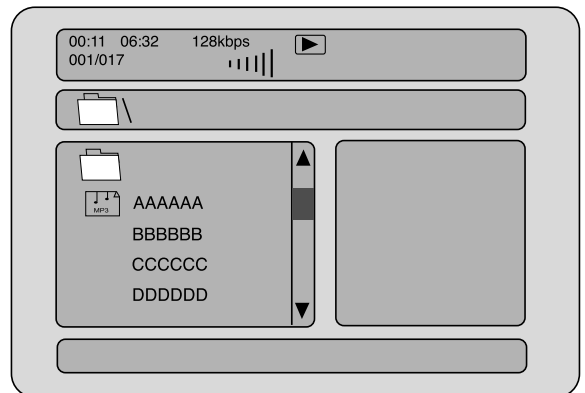
本製品では、写真を表示したり、CD-Rに保存した音楽をお楽しみいただくことができます。ディスクに保存されている写真データは、JPEGファイル形式である必要があります。
ファイル名には、半角のアルファベットと数字を使用してください。

1. 開／閉を押します。
ディスク トレイにCDを置き、再度そのボタンを押してディスク トレイを閉じます。

2. CD（コダック ピクチャーCDの場合、写真は自動的に再生されます）に含まれるフォルダまたは写真／曲を選択します。
CDが読み込まれると、メニューが画面上に表示されます。
方向キーを押してフォルダを選択し、次に決定／再生ボタンを押してフォルダの中身を閲覧します（右のコラムに表示されます）。

3. 再生モードをひとつ選択します。
リピートボタンを押し、再生モードをひとつ選択します。方向キーを押して、写真または曲を選びます。

4. 再生を開始します。
決定／再生ボタンを押すと、写真や音楽をお楽しみいただけます。

5. 停止ボタン
JPEG CDが再生されているときは、JPEGフォルダや該当するファイルを表示させるために停止ボタンを使用します。

オリジナルのピクチャー CD を作成
パソコンで JPEG 形式の写真を保存し、CD-R にそれらを焼き付けると、テレビでそれらを見ることができます。

ペアレンタル コントロール

ペアレンタル ロック機能が用意されているDVDビデオ ディスクでは、ペアレンタル コントロールを利用できます。

ペアレンタル ロックの設定

ペアレンタル ロック機能が用意されているDVDビデオ ディスクは、内容によってランク付けされています。ペアレンタルロック レベルで許可する内容とDVDビデオ ディスクの制御方法はディスクごとに異なっています。たとえばあるディスクでは、子どもには不適切な暴力的シーンを編集し、より適したシーンに置き換えることができます。また、そのディスクの再生を全く不可能にすることもできます。

1. 再生中に停止ボタンを2度押します。

2. 初期設定ボタンを押します。
セットアップ メニューがテレビ画面に表示されます。

一般　オーディオ　Dolby　ビデオ　選択
-- 一般設定画面 --
テレビ表示　PS
アングルマーク　オン
表示言語　日本語
SPDIF出力　RAW
字幕　オフ
スクリーンセーバー　オン
一般設定画面

3. 矢印キーを使用して、PREFERENCEを選択し、決定／再生ボタンを押します。

4. ペアレンタルを選択し、決定／再生ボタンを押します。

5. ランクを選択し、決定／再生ボタンを押します。

6. パスワードを入力した後、決定／再生ボタンを押します。初期パスワードは、3308です。

7. 初期設定ボタンを押し、セットアップを終了して再生をスタートさせます。

パスワードを変更するには：

1. パスワードの変更画面を表示するには、「ペアレンタル ロックのセッティング」の3.に従ってください。
2. 現在のパスワードを入力します。
3. 新しいパスワードを入力します。
4. 新しいパスワードを確認するために、再度入力します。
5. 決定／再生ボタンを押します。
6. 停止ボタンを押します。

機能設定のカスタマイズ

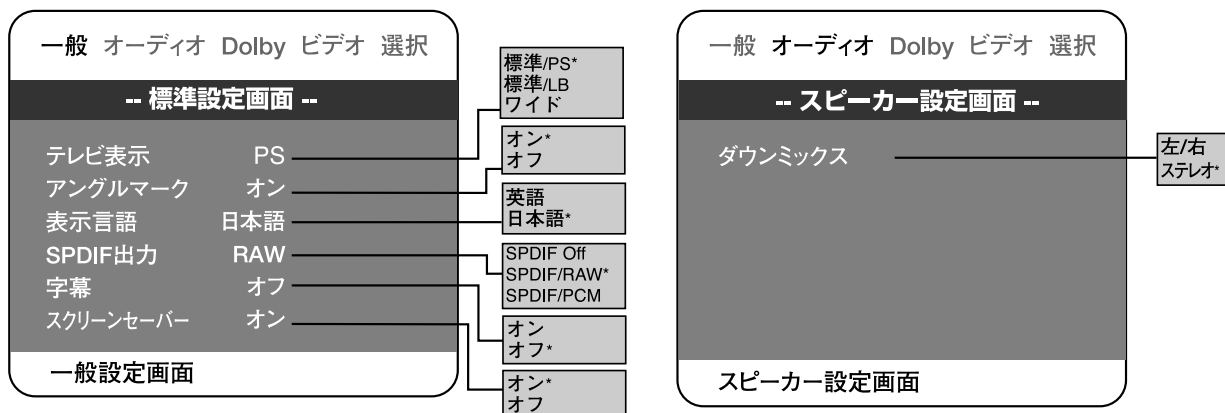
本製品は、お好みに合わせてパフォーマンスをカスタマイズできます。

セットアップ メニュー画面の表示

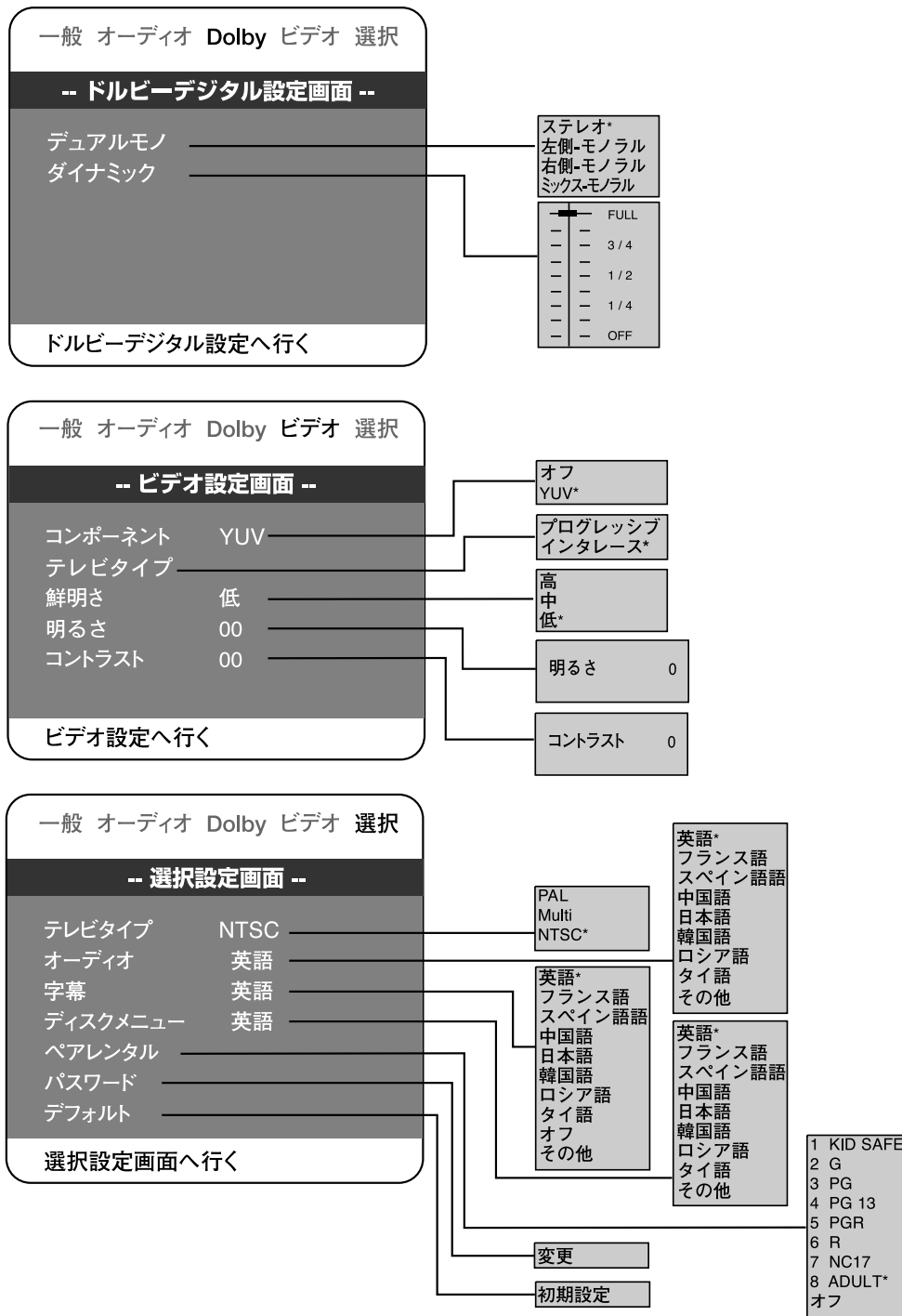
セットアップ メニュー画面では、数種のセッティング カテゴリ（一般セットアップ、スピーカー セットアップ、ドルビー デジタル セットアップ、ビデオ セットアップ、プリファレンス）からひとつを選択します。カテゴリを選択すると、詳細セッティングを画面に表示します。

1. 初期設定ボタンを押します。

2. ∧/∨/</>を押してカテゴリをハイライトさせ選択し、決定／再生を押します。

3. 初期設定ボタンを押して、通常再生にします。

- あらかじめ設定されたパスワードは、**3308** です。
- 機能をハイライトすると、画面の下部に詳細が展開されます。
- セットアップ メニュー画面を表示しているとき初期設定ボタンを押すと、セットアップ メニュー画面は消えます。
- スタンバイまたは決定/再生ボタンを除くどれかのボタンを押すと、スクリーンセーバーを終了することができます。そのあと、ボタンを押して操作できるようになります。
- 予告なしで機能やメニューを変更することがあります。

* 工場出荷時の初期設定
** 選択設定をセットアップするには、停止ボタンを2度押す必要があります。

機能設定のカスタマイズ

仕様

DVDビデオ・プレーヤー／出力端子／同梱アクセサリ

DVDビデオ・プレーヤー

電源	100V AC 50／60Hz
消費電力	9W
重量	1.5 kg
外部寸法	178 × 48 × 240mm（幅／高さ／奥行き）
信号方式	MULTI／NTSC
レーザー	半導体レーザー

出力端子

映像出力	1.0 v (p-p)、75 Ω、同期負、ピン・ジャック × 1
Sビデオ出力	(Y) 1.0 V (p-p)、75 Ω同期負、ミニDIN 4-pin × 1 (C) 0.286 V (p-p)、75 Ω
オーディオ出力（デジタル オーディオ）	0.5 V (p-p)、75 Ω、ピン・ジャック × 1
オーディオ出力（アナログ オーディオ）	2.0 V (rms)、10K Ω、ピン・ジャック(L,R)×1

認識可能メディア

DVD	DVD-R	DVD-RW	DVD+R	DVD+RW
CD	CD-R	CD-RW		

＊DVD-R/RW、CD-R/RW、DVD+R/RWは記録状態、記録条件によっては再生できないものがあります。
＊DVD-RAMには対応しておりません。

再生可能ディスク

DVD-Video	CD-DA	Video CD	SVCD
Kodak Pictures CD	JPEG		

同梱アクセサリ

オーディオ ケーブル(赤､白)	1セット
リモコン	1個
ボタン電池	1個
ビデオ ケーブル（黄色）	1本
取扱説明書	1冊
保証書	1セット

仕様と型番は、予告なしに変更される場合があります。

故障かな！?

状態と対策

状態	原因	対策
リモコンが正常に機能しない。	・リモコンの絶縁板が外されていないのでリモコンの電源が入らない。	・電池の絶縁版を抜き取る。
リモコンの電池が交換できない。	・電池ケースの爪を外さないとケースを抜くことが出来ません。	・リモコンを裏返す。左側の縦に入っている溝に爪を掛け右側に押しながら引き抜く。
S映像が白黒画面で原色にならない。	・工場出荷の初期設定がプログレッシブのため白黒となります。	・リモコンを使用して初期設定を行う。ビデオのコンポーネントをオフにする。
プログレッシブの映像が写らない。	・S映像に設定されているとプログレッシブ出力はでません。	・黄色いケーブルを使用してビデオ出力を接続する。リモコンを使用して初期設定を行う。ビデオのコンポーネントをYuvに選ぶ。
画面表示が２分割されPSCANの表示がでる。	・黄色いケーブルでビデオを見ているのにプログレッシブになっている。	・リモコンのプログレッシブ（I/P)ボタンを押す。
画像が流れる同期が取れない。	・PAL映像方式のディスクが再生されている。	・リモコンの映像信号ボタンを画像が流れなくなるまで何回か押す。
PALディスク再生中に映像が流れる。	・映像信号の選択が正しくない。	・リモコンの映像信号ボタンを画像が流れなくなるまで何回か押す。
画像がテレビに写らない。	・テレビの入力切替が正しく選ばれていない。	・テレビの入力切替を行い、本製品を接続した入力を正しく選ぶ。
自分で録画したディスクが再生できない。	・DVDビデオモードで記録されていない。ファイナライズされていない。	・ビデオモードで記録する。終了前にファイナライズをする。
テレビの入力端子が２つしかない。	・テレビがモノラルタイプのため。（ステレオでない）	・ステレオからモノラルに変換するケーブルを購入して接続する。
トレーが出るのに時間が掛かる。	・ディスクの認識に時間が掛かることがあります。	・連続してトレー開閉ボタンを押さないでください。
電源のランプが点滅する。	・保護回路が働いている可能性があります。	・家庭用の100V電源で使用してください。
電源が入らない。	・電源プラグがはずれている。	・電源プラグをコンセントにしっかり接続してください。
画像が映らない。	・テレビがDVDからの出力を受信できるように設定されていない。 ・ビデオ ケーブルがしっかり接続されていない。	・DVDビデオ プレーヤーの画像をテレビ画面に表示するのに適切な入力モードをテレビ側で選択します。 ・ビデオ ケーブルをジャックにしっかり接続してください。
操作ができない。	・スタンバイモードではないですか？	・リモコンの電源ボタンを押し、電源ランプが緑色になれば操作できるようになります。

故障かな！?

状態と対策

状態	原因	対策
音声が出ない。	・オーディオ ケーブルで接続されている機器がDVD信号出力を受信できるように設定されていない。 ・オーディオ ケーブルがしっかり接続されていない。 ・オーディオ ケーブルが接続されている機器の電源がOFFになっている。 ・出力サウンド タイプの設定が正しくない。	・DVDビデオ プレーヤーのサウンドを聞くのに適切なオーディオ受信機器の入力モードを選択します。 ・オーディオ ケーブルをしっかりジャックに接続してください。 ・オーディオ ケーブルが接続されている機器の電源をONにしてください。 ・オーディオのセッティングを正しく行ってください。
再生中に画像が時々歪む。	・ディスクが汚れている。 ・早送りまたは早戻し中です。	・ディスクを取り出し、きれいに拭いてください。 ・わずかに画像歪が発生する場合があります。これは故障ではありません。
輝度が安定しない、または再生画像にノイズが現れる。	・ディスクの著作権保護機能の影響です。	・DVDビデオ プレーヤーをテレビに直接接続してください。
DVDビデオプレイヤーが再生しない。	・ディスクが入っていない。 ・再生できないディスクが入っている。 ・ディスクが表裏逆さまに入っている。 ・ディスクがトレイのガイド内）に置かれていない。 ・ディスクが汚れている。 ・メニューがテレビ画面に表示されている。 ・ペアレンタル ロック機能が設定されている。	・ディスクを入れてください。（DVDディスプレイのDVDまたはオーディオCDインジケータが点灯していることを確認してください。） ・再生できるディスクを入れてください。（ディスク タイプとカラー方式を確認してください。） ・再生面を下にしてディスクを入れてください。 ・ディスク トレイのガイド内にディスクを置いてください。 ・ディスクをきれいにしてください。 ・初期設定ボタンを押して、メニュー画面をOFFにしてくだい。 ・ペアレンタル ロック機能をキャンセルするか、または ペアレンタル レベルを変更してください。（あらかじめ設定されたパスワードは、3308です。）
ボタンが機能しない。	・電源の変動または静電気などの異常によって、正常な動作が妨げられている。	・スタンバイボタンを使用して電源をON/OFFしてみてください。または、電源プラグをコンセントからはずして、再度接続してみてください。 ・リモコンで各ボタンを調べて、それらが正常位置にあることを確認してください。
リモコンが正常に機能しない。	・リモコンがDVDビデオ プレーヤーのリモート・センサーの方を向いていない。 ・リモコンがDVDビデオ プレーヤーから遠く離れすぎている。 ・リモコンの電池が切れている。	・リモコンをDVDビデオ プレーヤーのリモート センサー（右側）に向けてください。 ・約7メートル以内でリモコンを操作してください。 ・新しい電池に交換してください。

C-MEX

■セントレードM.E.株式会社
〒110-0016　東京都台東区台東１丁目24番９号

【カスタマーサポートセンター】
受付時間 9:30～12:30,13:30～17:30（土・日・祝日・弊社休日を除く）
TEL：(03) 3834-3631　FAX：(03) 5688-1578

http://www.c-mex.co.jp/